

2024年 4月 16日
九州電力株式会社

九州電力薩摩川内複合施設「センノオト」が『ZEB』認証を取得しました
— 当社初、国内最大規模の「木造建築における『ZEB』認証」を取得 —

当社は、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、「電源の低・脱炭素化」と「電化の推進」に積極的に取り組んでいます。この度、川内文化ホール跡地で建設工事を進めている施設「センノオト」本館が、3月18日に、当社初の『ZEB』^{※1}認証を取得しましたのでお知らせします。

本施設においては、九電グループで事業スキームを組み、建物の高断熱化及び高効率機器の導入による「省エネ」と、太陽光発電設備の設置による「創エネ」に取り組み、基準一次エネルギー消費量^{※2}から103%の削減を達成したことで、BELS（建築物省エネルギー性能表示制度）^{※3}において、『ZEB』認証を取得しました。

なお、本施設（木造2階建／延床面積 2,931㎡）における『ZEB』認証は、現時点^{※4}で国内最大規模です。

当社は、今後も施設の「省エネ」と「創エネ」によるCO₂排出量の削減に努め、カーボンニュートラルの実現に向けた取組みを展開してまいります。

- ※1 Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の略称で、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物
- ※2 平成28年省エネルギー基準で定められる建物の空調設備、機械換気設備、照明設備、給湯設備及び昇降機のエネルギー消費量
- ※3 Building-Housing Energy-efficiency Labeling Systemの略称で、新築及び既存建築物の「省エネ性能」を第三者機関が評価して認定するラベリング制度
- ※4 （一社）環境共創イニシアチブが公開している最新公開情報（2024年2月22日時点）

【省エネルギー・創エネルギーの概要と事業スキームの関係】

	主な導入設備		事業スキーム（実施社）
省エネ	建物本体	外壁・屋根・窓の高断熱化	事業主体（九州電力）
	付属設備	高効率照明	
高効率変圧器、高効率空調機、 全熱交換器（換気）			
創エネ	太陽光発電設備（全量自家消費）		太陽光PPA事業 （九電みらいエナジー）

以上